

わ

が

街

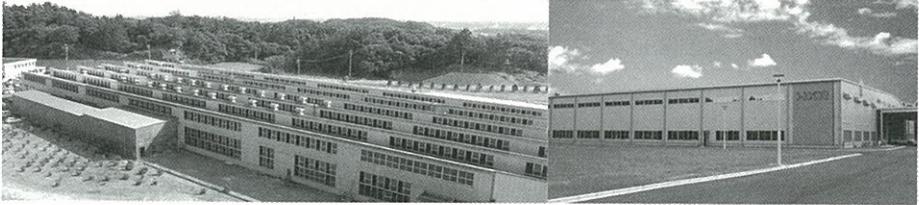
わ

が

故

郷

光精工株式会社といなべ市



員弁工場(左)と北勢工場(右)の全景

光精工(株)員弁工場と北勢工場のある、いなべ市についてご紹介いたします。

三重県の最北端に位置し、名古屋市へも車で50分ほどで行くことができます。また、近い将来東海環状自動車道が整備されると交通の便も一段と向上します。

1. 会社の紹介

本社／本社工場（正社員220名、社外工152名）

〒511-0861 三重県桑名市蛸塚新田806番地

員弁工場（正社員88名、社外工103名）

〒511-0201 三重県いなべ市員弁町市之原2331-9

北勢工場（正社員8名、社外工40名）

〒511-0411 三重県いなべ市北勢町京ヶ野新田

土井下317-17

フィリピンHKR（51名）

Toyota Industrial Complex Sta. Rosa. Laguna
Philippines

天津光精工精密機械有限公司（78名）

中国 天津武清開發区泉興路36号

HIKARI USA（18名）

2840 Magnolia St Orangeburg, SC 29115

当社は1947年(昭和22年)に創業し、精密加工技術を生かしニードルローラーの生産を始めました。その後、主力製品であるユニバーサルジョイントベアリングの生産を開始し、自動車メーカーとの取引が始まりました。現在では車のエンジン、ミッション制動装置などに入る重要精密機能部品メーカーとして活躍しています。本社工場(桑名市)が手狭になったため、員弁工場を1984年(昭和59年)に稼働し、旋削-熱処理-研削工程の一貫ラインづくりを行ってきました。また、2004年(平成16年)にはCVJの中間シャフトの生産を開始するため、北勢工場を立ち上げ、現在に至っています。

2. わが街の紹介

位置

いなべ市は三重県の最北端に位置し、岐阜県と滋賀県に隣接しております。西には鈴鹿山系、北には養老山脈にいだかれ、清流（いなべ川）が街の中心部を流れております。名古屋へも車で50分ほどで行くことができ、東海環状自動車道が完成すれば、一層交通アクセスもよくなり、名古屋のベッドタウンとしてより人口の増加が見込まれております。

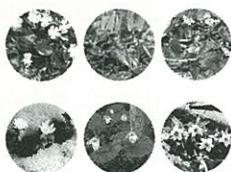


いなべ市の歴史

いなべ市は平成15年12月、北勢町、員弁町、大安町、藤原町が合併し誕生しました。古くは縄文時代から肥沃な大地と、こんこんと湧き出る清水に恵まれ人々が生活を営んできた様子を伺い知ることができます。文化財としては岡古墳、麻積塚（おみづか）古墳をはじめ、金井城、田辺城といった中世の城跡があります。

いなべ市の自然環境

いなべ市の北部に鈴鹿国定公園の藤原岳をいただき、全国でも指折りの「花の山」。また清流に恵まれ、季節ごとに山を彩る多種多様の見事



藤原岳と山を彩る花々

な花々は訪れる人の心をなごませてくれます。青川峡、宇賀溪といったキャンプ場が整備され、コテージや炭火焼ハウスの施設が充実し、訪れる人を楽しませてくれます。



青川峡キャンプパーク(左)と宇賀溪(右)

いなべ市の特産物

員弁川沿いの広大な平野では古くから農業が営まれています。現在は若い農業後継者によって組織された「AFC」では、農業の勉強や情報交換を行い、赤米酒、黒米酒（米夢米夢＝マイムマイム）などの特産品づくりが積極的に行われ、この活動が市のまちづくりにまで広がっております。



いなべ市の特産物

(光精工株式会社 水谷 重幸)